

特別シンポジウム

第1日目 3月13日(水) 第1会場

14:40~16:20 若手腹部救急医育成のために今為すべきことは何か? 外科医、救急医、内科医、放射線科医の立場から考える

司会	那須赤十字病院 放射線科	水沼 仁孝
	慶應義塾大学医学部 外科学教室	北川 雄光
特別発言	杏林大学 学長	跡見 裕

- SS-1 若手腹部救急医育成には高次センターにおける外傷の修練が不可欠である。  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 福島 忠男
- SS-2 重傷腹部外傷診療における消化器外科医の関わりにおける問題と提言~我が国の重傷外傷診療には消化器外科医の力が不可欠である~  
九州大学 先端医療医学講座 災害救急医学 赤星朋比古
- SS-3 若手医師における腹痛の診断学  
名古屋第二赤十字病院 総合内科 横江 正道
- SS-4 若手腹部救急医育成のために今為すべきことは何か — 内科医の立場から  
東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 前谷 容
- SS-5 若手腹部救急医育成のための IVR 研修 — subspeciality への道 —  
神戸大学医学部附属病院 井戸口孝二
- SS-6 優れた腹部救急医を育成する為に各科の融合化が必要である~外科・救急科・IVR科が同一科である当院の立場から~  
水戸医療センター 外科・救急科 堤 悠介
- SS-7 若手腹部救急医育成のために今、為すべきことは何か? 放射線科医の立場から  
聖マリアンナ医科大学 放射線科 中島 康雄

特別シンポジウム

## サテライトシンポジウム

第1日目 3月13日(水) 第10会場

15:00~17:10 TG13 (Tokyo Guidelines 2013) 出版記念シンポジウム

—Tokyo Guidelines 2007をほぼ全面改訂する理由、改訂過程の問題点—

司会 国際医療福祉大学 化学療法研究所附属病院 人工透析・一般外科 吉田 雅博  
一宮市立市民病院 救命救急センター 真弓 俊彦

- SL-01 多施設共同研究から新診断基準 (何が旧来の診断基準を変えさせたのか?)  
大垣市民病院 消化器内科 桐山 勢生
- SL-02 重症度判定基準のポイント (臨床現場との乖離をいかに埋めるか?)  
名古屋第二赤十字病院 総合内科 横江 正道
- SL-03 画像診断の役割と TG13の特徴 (1) 超音波画像を用いて  
川崎医科大学 検査診断学 畠 二郎
- SL-04 画像診断の役割と TG13の特徴 (2) CT, MRI を用いて  
金沢大学大学院 医学系研究科 経血管診療学 (放射線医学) 蒲田 敏文
- SL-05 内視鏡的診断治療の進歩と動画導入の効果 (1) 胆嚢炎  
千葉大学医学部附属病院 消化器内科 露口 利夫
- SL-06 内視鏡的診断治療の進歩と動画導入の効果 (2) 胆管炎  
東京医科大学病院 消化器内科 糸井 隆夫
- SL-07 胆道炎抗菌薬治療の国際的な特徴と推奨診療  
自治医科大学附属病院 臨床感染症センター 感染症科 矢野 晴美
- SL-08 外科治療の役割は変化したか?  
福岡大学医学部 消化器外科 山下 裕一
- SL-09 フローチャートの改訂とモバイルアプリケーションの開発  
帝京大学医学部 外科学講座 三浦 文彦
- SL-10 Management Bundle と今後のガイドライン評価計画  
北九州市立八幡病院 消化器・肝臓病センター 外科 岡本 好司
- 統括総評 帝京大学医学部 外科 名誉教授 高田 忠敬
- 共催 MSD (株)・大正富山医薬品(株)

シンポジウム

シンポジウム 1

第 2 日目 3月14日 (木) 第10会場

8:30~10:30 急性胆管炎・胆嚢炎の診療ガイドラインの実際

司会	福岡大学医学部 消化器外科	山下 裕一
	東京女子医科大学 消化器外科	山本 雅一
指定発言	公益財団法人豊田地域医療センター	宮川 秀一

- |        |  |       |
|--------|--|-------|
| SY1-01 | ガイドライン発刊後の急性胆嚢炎治療方針の変化<br>東邦大学医療センター大橋病院 外科                                | 浅井 浩司 |
| SY1-02 | 急性胆嚢炎例に対する術前 PTGBD の有無、時期が胆嚢炎に及ぼす影響に関する検討<br>愛知医科大学 消化器外科                  | 宮地 正彦 |
| SY1-03 | 急性胆管炎診療におけるガイドライン改訂のための臨床的検討 — 中等症判定基準項目に黄疸は必要か? —<br>名古屋市立大学大学院 消化器・代謝内科学 | 梅村修一郎 |
| SY1-04 | ガイドラインに基づいた胆嚢炎治療の検討<br>順天堂大学付属浦安病院外科                                       | 飯田 義人 |
| SY1-05 | 急性胆管炎に対する血清プロカルシトニンの有用性<br>福岡大学医学部 外科学講座 消化器外科                             | 新屋 智志 |
| SY1-06 | TG13急性胆嚢炎<br>名古屋第二赤十字病院 総合内科   | 横江 正道 |
| SY1-07 | 急性胆管炎ドレナージ例における悪性／良性疾患別の特徴の検討<br>東京女子医科大学 消化器外科                            | 樋口 亮太 |
| SY1-08 | 急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン2013における bundle の設定<br>北九州市立八幡病院 消化器・肝臓病センター、外科           | 岡本 好司 |
| SY1-09 | 新しく改訂された急性胆管炎診断基準、重症度判定基準<br>大垣市民病院 消化器内科                                  | 桐山 勢生 |

シンポジウム 2

第 2 日目 3月14日 (木) 第 1 会場

9:00~10:45 日本版敗血症診療ガイドラインの評価

司会 千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学  
慶應義塾大学医学部 外科学教室  
指定発言 千葉大学

織田 成人  
北川 雄光  
平澤 博之

SY2-01 日本版敗血症診療ガイドラインにおける DIC 治療  
北海道大学病院 先進急性期医療センター

早川 峰司

SY2-02 日本版敗血症診療ガイドラインの DIC 診療  
愛媛大学医学部附属病院

相引 眞幸

SY2-03 日本版敗血症診療ガイドラインにおける論点の整理  
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター

山川 一馬

SY2-04 日本版敗血症診療ガイドラインの概要 そのポイントは？  
兵庫医科大学 救急・災害医学講座

小谷 穰治

共催 旭化成ファーマ(株)

シンポジウム 3

第 2 日目 3月14日 (木) 第 1 会場

14:05~15:40 劇症肝炎に対する治療戦略 (血漿交換と肝移植のタイミングを含めて)

司会 九州大学大学院 消化器・総合外科 調 憲  
 東京大学医学部附属病院 人工臓器移植外科 菅原 寧彦  
 指定発言 京都大学大学院医学研究科 外科学講座 肝胆膵・移植外科分野  
 上本 伸二

- SY3-01 臓器移植法改正後の急性肝不全に対する移植 strategy  
 京都大学 肝胆膵移植外科 海道 利実
- SY3-02 劇症肝炎に対する人工肝補助療法の現状と今後の展望  
 千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学 安部 隆三
- SY3-03 成人の劇症肝炎に対する治療戦略:肝移植のタイミングおよび新ガイドラインの  
 妥当性と小児症例との比較  
 慶應義塾大学 外科 日比 泰造
- SY3-04 アシアロシンチグラフィーによる急性肝不全の予後判定と治療戦略  
 札幌医科大学 医学部 集中治療医学 巽 博臣
- SY3-05 III 度熱中症における肝障害の臨床・病理学的検討  
 久留米大学 医学部 救急医学 高須 修
- SY3-06 臓器移植法改正後の急性肝不全治療の実態と問題点  
 昭和大学藤が丘病院消化器内科 井上 和明
- SY3-07 脳死・生体肝移植を前提とした、急性肝不全に対する治療戦略  
 三重大学 医学部 肝胆膵・移植外科 水野 修吾

シンポジウム

シンポジウム 4

第1日目 3月13日(水) 第10会場

8:30~10:50 消化管出血の治療戦略(緊急手術 vs IVR vs 内視鏡的治療)

司会	日本医科大学 武蔵小杉病院 血管内・低侵襲治療センター	田島 廣之
	東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科	前谷 容
指定発言	公立昭和病院	上西 紀夫

- |        |  |       |
|--------|--|-------|
| SY4-01 | 内視鏡、血管造影による大腸憩室出血の治療戦略<br>木沢記念病院 消化器科  | 杉山 宏  |
| SY4-02 | 当施設の消化管出血に対する治療の現状<br>岩手医科大学医学部 救急医学   | 井上 義博 |
| SY4-03 | 大腸憩室出血の治療戦略<br>京都第二赤十字病院救命救急センター   | 檜垣 聡  |
| SY4-04 | 消化管出血に対する IVR の有用性について<br>奈良県立医科大学 放射線科  | 穴井 洋  |
| SY4-05 | 出血性上部消化管潰瘍に対する NBCA 塞栓術：循環への寄与と粘膜治癒の経過<br>日本医科大学 放射線医学                                   | 嶺 貴彦  |
| SY4-06 | 非静脈瘤性上部消化管出血における IVR 移行症例の造影 CT 検査による早期検出の試み<br>北里大学 医学部 救命救急医学                          | 中谷 研斗 |
| SY4-07 | 下部消化管出血に対する IVR 治療の有用性<br>大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター  | 稲葉 基高 |
| SY4-08 | 消化管出血における IVR の治療成績<br>済生会横浜市東部病院 救命救急センター   | 船曳 知弘 |
| SY4-09 | 出血性胃潰瘍に対する高周波止血鉗子による内視鏡的止血術<br>東邦大学医療センター大森病院 消化器内科                                      | 平野 直樹 |
| SY4-10 | 当院における消化管出血における治療戦略について<br>日本医科大学 高度救命救急センター   | 宮内 雅人 |
| SY4-11 | Interventional Radiology (IVR) を主体とした、出血性ショックを伴う下部消化管出血の初期治療<br>日本大学 医学部 救急医学系救急集中治療医学分野 | 小豆畑丈夫 |

シンポジウム 5

第 1 日目 3月13日 (水) 第11会場

8:30~10:20 Acute care surgery への取り組み

司会 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学 大友 康裕  
 日本医科大学 消化器外科 内田 英二  
 指定発言 自治医科大学附属病院 卒後臨床研修センター アラン・レフォー

- SY5-01 当院救命救急センターにおける過去10年間の Acute care surgery  
 川口市立医療センター 救命救急センター 小川 太志
- SY5-02 消化器外科から立ち上げた Acute Care Surgery  
 福岡大学外科学講座消化器外科 松岡 信秀
- SY5-03 地域小規模救急病院における腹部救急の現状と ACS のあり方  
 遠賀中間医師会おんが病院 救急総合診療科 末廣 剛敏
- SY5-04 Acute care surgery チームのない当院における消化器外科と救命救急センターの  
 連携についての検討  
 公立昭和病院 救命救急センター 広瀬 由和
- SY5-05 Acute Care Surgeon は救命救急センターと外科専門医指定施設のローテーション  
 で育成する  
 東京医科歯科大学 医学部附属病院 救命救急センター 村田 希吉
- SY5-06 外傷外科手技スタンダードによって外傷戦略、手技が広まるか？  
 一宮市立市民病院 救命救急センター 真弓 俊彦
- SY5-07 Acute Care Surgery への取り組み～実践と教育～  
 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 益子 一樹
- SY5-08 ACUTE CARE SURGERY における救急医の役割  
 久留米大学高度救命救急センター 疋田 茂樹

シンポジウム 6

第 2 日目 3月14日 (木) 第11会場

14:05~16:05 被災地における救急医療 ACS から自衛隊まで

司会	自衛隊札幌病院	千先 康二
	大阪市立大学 医学部附属病院 救命救急センター	溝端 康光
指定発言	東北大学大学院 医学系研究科 外科病態学講座 救急医学分野	
	東北大学病院 高度救命救急センター	久志本成樹

- SY6-01 Acute care surgery = 腹部緊急手術、ではない : Acute care surgeon 育成を目指して  
東京医科大学 救急医学 金子 直之
- SY6-02 京都大学救急科における Acute care surgeon 育成プログラム作成にむけて  
京都大学 医学部 初期診療救急科 佐藤 格夫
- SY6-03 重症体幹外傷手術を行うためには Medical Control (MC) や院内体制の整備が必要  
自治医科大学 救急医学 伊澤 祥光
- SY6-04 Acute care surgeon 育成のカリキュラム  
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 金 史英
- SY6-05 大規模災害発生時における自衛隊衛生と民間医療との協力 — 自衛隊衛生科部隊  
が保有する装備品の紹介を通して  
自衛隊福岡病院 牟田 直
- SY6-06 移動式医療システムの手術治療部門の開設と手術経験について  
自衛隊仙台病院 吉積 司
- SY6-07 地方中核病院における Acute Care Surgery への取り組み  
兵庫県立淡路病院 外科 坂平 英樹
- SY6-08 「Acute care surgery センター」の設立とその活動  
大阪府立泉州救命救急センター 兼 りんくう総合医療センター Acute care  
surgery センター 渡部 広明
- SY6-09 診断・手術・術後管理 — すべて後期研修医にまかせます —  
日立総合病院 外科 丸山 常彦